



Answers to power your future

商社の財務DXを加速する！～ 基幹×商社業務×財務でつくる攻めの経営基盤～

ConSeek TM (Treasury Management) のご紹介

2026年2月12日

日鉄ソリューションズ株式会社



NS Solutions

NIPPON STEEL

目次

01 商社財務の現状と課題認識

02 NSSOLの提供する財務管理サービス 『ConSeek TM』による課題解決イメージ 財務取引・資金繰りに関するDX化 為替管理業務に関するDX化

講演者

財務取引・資金繰りに関するDX化



玉田 大貴

日鉄ソリューションズ株式会社
金融ソリューション事業本部
金融プラットフォーム事業部
投資運用ソリューション部

金融機関向けシステムの企画・導入を11年に亘り、多数経験。現在は財務管理サービス「ConSeek TM」のサービスオーナーとして6年以上、商社・リース業界を中心に財務管理業務の高度化を支援。商社特有の多通貨管理や社内為替管理といった現場課題の解決にも従事。コンサル企業との連携や、NSSOL主催セミナーの企画経験を活かし、商社の財務DX推進を支援。

為替管理業務に関するDX化



藤木 哲也

日鉄ソリューションズ株式会社
金融ソリューション事業本部
金融プラットフォーム事業部
投資運用ソリューション部

金融機関の経営管理領域および企業財務システムのITプロジェクトを12年に亘り、多数経験。

現在は、外為取引のサービスオーナーとして4年以上、外為（為替予約、送金、LC）業務のDX化を推進。最近ではISO20022対応での企業・金融機関の海外送金業務見直しを支援。

企業の財務戦略策定・実行を支援する財務管理サービスのご紹介

財務戦略は、企業経営において非常に重要な役割であると認識しています。

弊社サービスにて、日々の財務管理業務の効率化・高度化及び、
中長期的な財務戦略策定のための時間捻出及び、策定支援に寄与します。



企業様における財務管理業務の
改善・改革を全面的にバックアップします

グループ連結での資金最適化
[連結での財務状況可視化・活用支援]

財務戦略策定/実行の推進
[資金予測精度向上・リスク管理]

日々の財務管理/日繰り業務の改善
[効率化・自動化による時間捻出]

1

商社財務の現状と課題認識

商社・卸売業における財務管理業務の複雑性

財務管理は **社内為替を含む財務取引の統括**や **全社の資金繰り**を担う、企業運営の中核となる重要な業務です。

とりわけ商社・卸売業では、**多通貨取引**や**複数銀行・複数拠点にまたがる管理**が求められ、その複雑性と負荷は他業種よりも格段に高くなります。

財務管理業務

- 財務取引の管理
- 金融機関からの残高取得
- 複数システムからの決済情報収集
- 日繰り表の作成
- グループ資金状況把握

両立

商社・卸売業の複雑性

- 社内為替等の営業部署との管理負荷
- 多通貨/複数銀行の資金管理
- グループ会社の資金把握/統制強化

財務管理業務の複雑さに伴う課題事項

複数の商社・卸売企業へのヒアリングを通じて、**複数システム/手作業依存での非効率な業務プロセス、多様化する取引への対応・統制やリスク管理の高度化**といった、複数の領域で課題を確認しています。

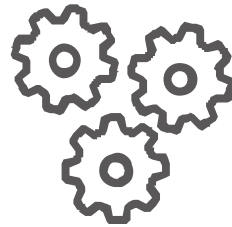
『業務効率』『業務高度化』『ガバナンス』の3つの観点で整理でき、**財務組織が本来果たすべき役割を阻む要因**となっています。

財務業務の非効率性



財務業務において、ERPに加えて多数の周辺システムが併存している状態で、**二重三重のインプット、Excel主体の手管理業務**により作業負荷に加え、即時性・精度面での品質リスクが発生

財務業務の高度化停滞



現行運用では**グループ会社含めた全ての資金状況をリアルタイムで把握できず、将来の資金予測も不十分**なため、無駄な資金調達/限定的な資金活用に留まる
また、**激しい金利/為替市況の中で適切なリスク管理が行えていない**

ガバナンス不十分



財務管理が拠点や会社毎に分断され統一化されていないことにより、**財務状況の透明性低下や、不正・誤りの見落とし**等のガバナンス上の重大なリスクが存在

課題による影響/リスク

財務管理における課題が、業務負荷の増大・精度低下・統制不備を招き、**企業の意思決定・資金最適化を阻害**するなど、企業経営に対して構造的なマイナス作用を引き起こしています。

財務業務の非効率性

財務部門の生産性・品質が低下し、財務戦略・分析といった**本来の高付加価値業務に手が回らないこと**で、会社全体の意思決定スピードに悪影響を及ぼす

財務業務の高度化停滞

グループ全体における**無駄な資金調達コスト**の増大・機会損失が発生し、企業としての競争力が損なわれる

ガバナンス不十分

経営の**健全性や信頼性を損なうリスク**が存在する

2

NSSOLの提供する財務管理サービス

『ConSeek TM』による課題解決イメージ

NSSOLの提供する財務管理サービス『ConSeek TM』とは

- 財務業務を総合的に支援するサービスを**単一プラットフォーム**で提供します。
- 自社のみでなく、グループ統括会社として**グループ全体への適用・財務状況可視化/リスク把握**が可能です。



充実したキャッシュマネジメント機能

- 資金繰り管理やリコンサイルなど、充実した資金管理機能を搭載
- 金融機関接続により残高取得や決済などを自動化
- 財務・営業取引を統合しキャッシュフローを一元管理



モジュラー型の柔軟なアーキテクチャ

- **必要機能だけ選んで導入**：業務に合わせて柔軟に構成
- **スモールスタート→段階拡張**：まずは最小構成、将来は機能追加で成長に追随



確かな顧客基盤と長年に渡る経験と知見

- **導入実績30社超**：商社・リース・金融機関まで幅広く支援
- **金融領域20年超の知見**：多様な金融商品・業務ノウハウを体系化
- **ワンストップ提供**：パッケージ～導入～カスタマイズ開発まで一気通貫



2-1 財務取引・資金繰りに関するDX化

ConSeek TMの財務管理 全体概要

分断されがちな財務管理業務を、**単一プラットフォーム上で統合管理**。

幅広い財務取引及び、日々の資金可視化から資金予測/活用までをカバーし、企業の財務基盤を強化します。



財務取引管理

- 幅広い資金調達手段
- 金利/為替リスクに対するヘッジ取引
- 新たな資金運用手段（有価証券等）



金融機関接続

- 複数金融機関との接続
（口座残高取得・決済指図）



資金繰り管理

- 日々の資金繰り表生成
- 予実分析
- 将来の資金予測（過去データ利用）
- グループ会社の残高可視化
- グループプーリング [開発中]
- 支払代行(ネッティング) [開発中]

GRANDIT/ERPに対する位置付け

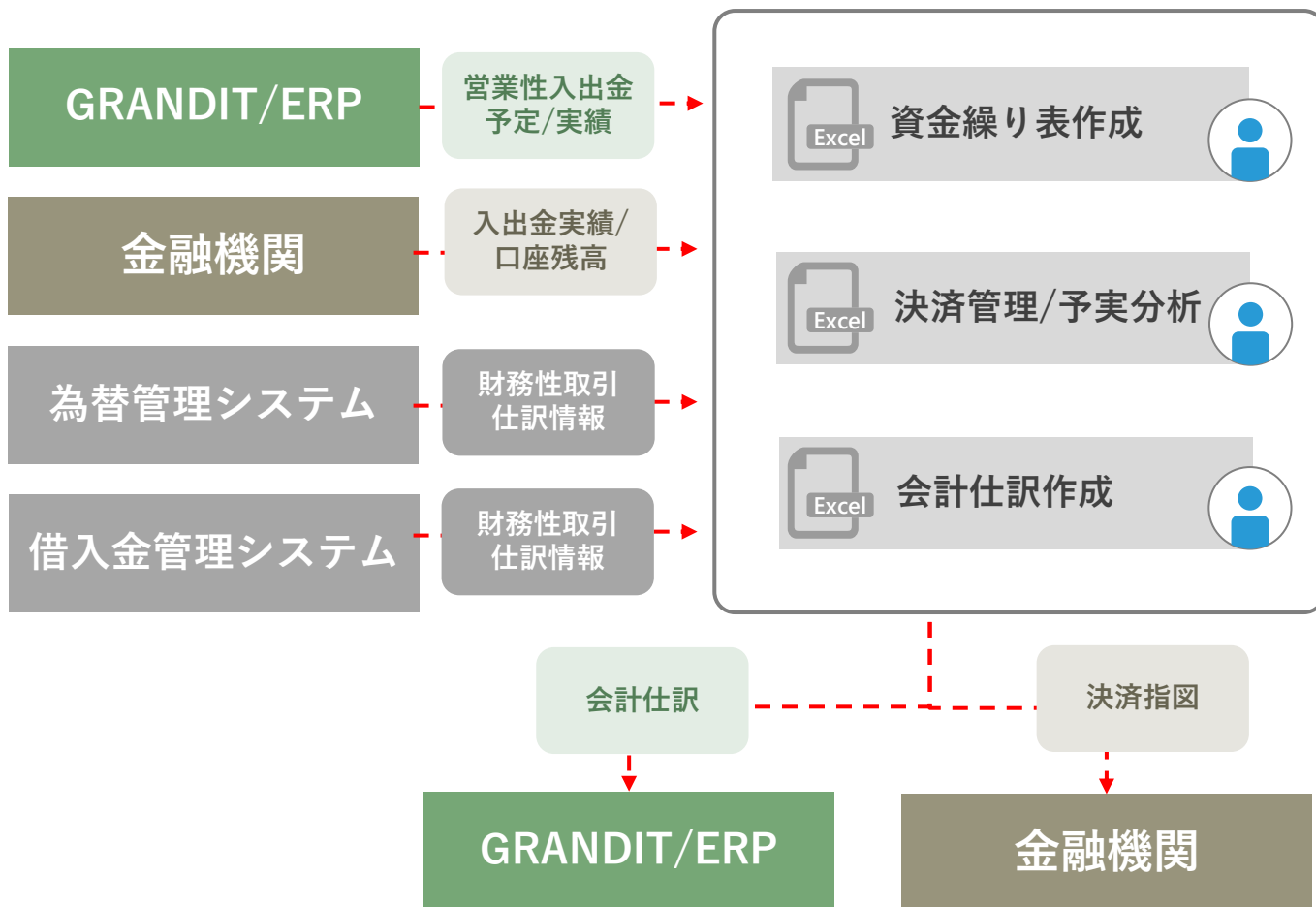
GRANDIT やERPでは対応が難しい **財務性取引や銀行接続を含む資金管理領域を、強力に補完**します。
ConSeek TMによって、**基幹業務と財務管理をシームレスに統合**し、資金の可視化・最適化を実現します。



①日繰り・月繰り業務 | 非効率な財務管理業務イメージ

財務管理業務の現場では、多くの手作業やシステム分断が発生し、非効率な運用が課題となっています。

-----> は手作業での作業箇所を示します。



業務上の課題

業務効率

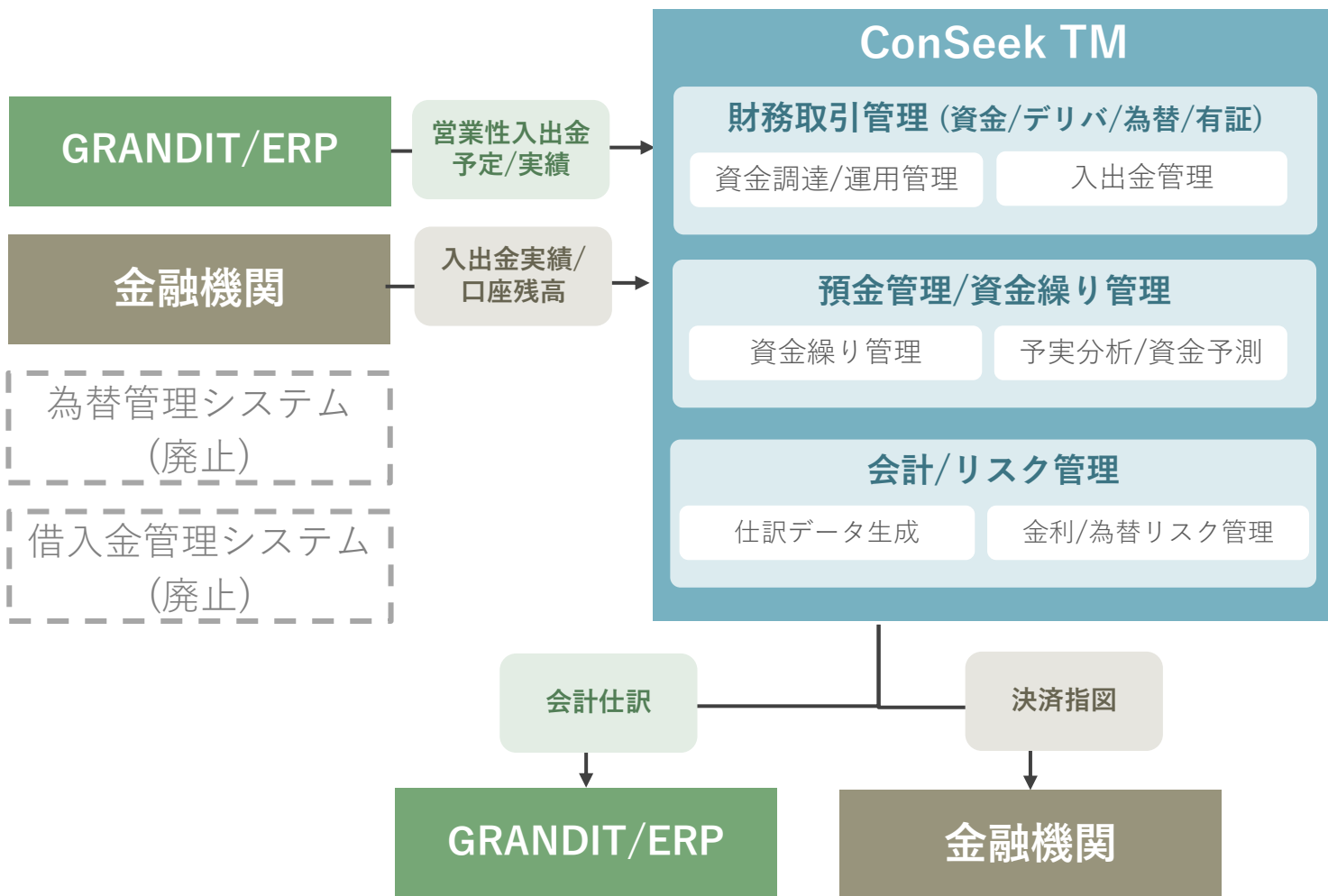
- ◆ システム分断による資金繰りへの手動反映
 - ・銀行ごとにWEB/専用システムで残高等を目視確認
 - ・各システムから入出金情報を手作業で集約・貼付
- ◆ 金融機関に対する決済指図の手動入力
 - ・決済情報を銀行ごとのWEB/専用システムに手打鍵

業務高度化

- ◆ 金融機関の可視化対象の制限
 - ・手運用を前提とした業務負荷の大きさから、日次で可視化できる範囲はメイン銀行の口座に限定
- ◆ 資金調達方法の制限
 - ・システム制約によりシンプルな調達手段に限定され、市場状況に合わせた最適な取引が組めない

①日繰り・月繰り業務 | ConSeek TM 導入後イメージ

ConSeek TMの導入により、**手作業に依存した従来の財務管理業務から脱却し**、複数の金融機関から精度高く・即時に把握出来る財務基盤を実現します。



💡 導入効果

業務効率

- ◆ 業務開始時に資金繰りを参照可能とし、早期判断を支援
 - ・銀行からの残高を自動取得
 - ・各システムから口座別の入出金情報を自動連携
 - ・決済指図も承認フローを経て金融機関に自動送信

業務高度化

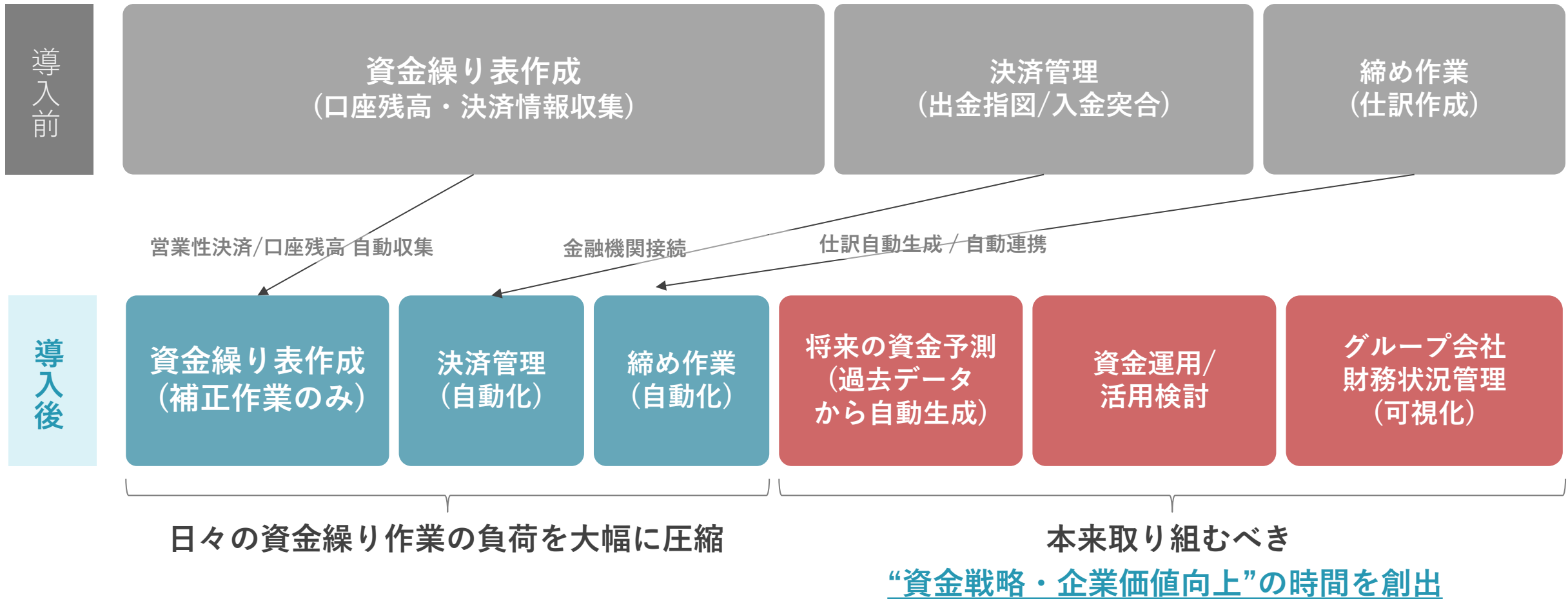
- ◆ 全ての保有口座を可視化し、資金活用の対象へ拡大
 - ・メイン銀行以外の残高を自動取得
- ◆ 様々な取引対応による最適な調達方法の選択
 - ・様々な調達手段に加え、為替・リスクヘッジ取引、有価証券運用等に拡張可能

ガバナンス

- ◆ 企業で重要となる財務行為の統制強化と透明性向上
 - ・手作業を挟まないことでの漏れ・誤りの防止

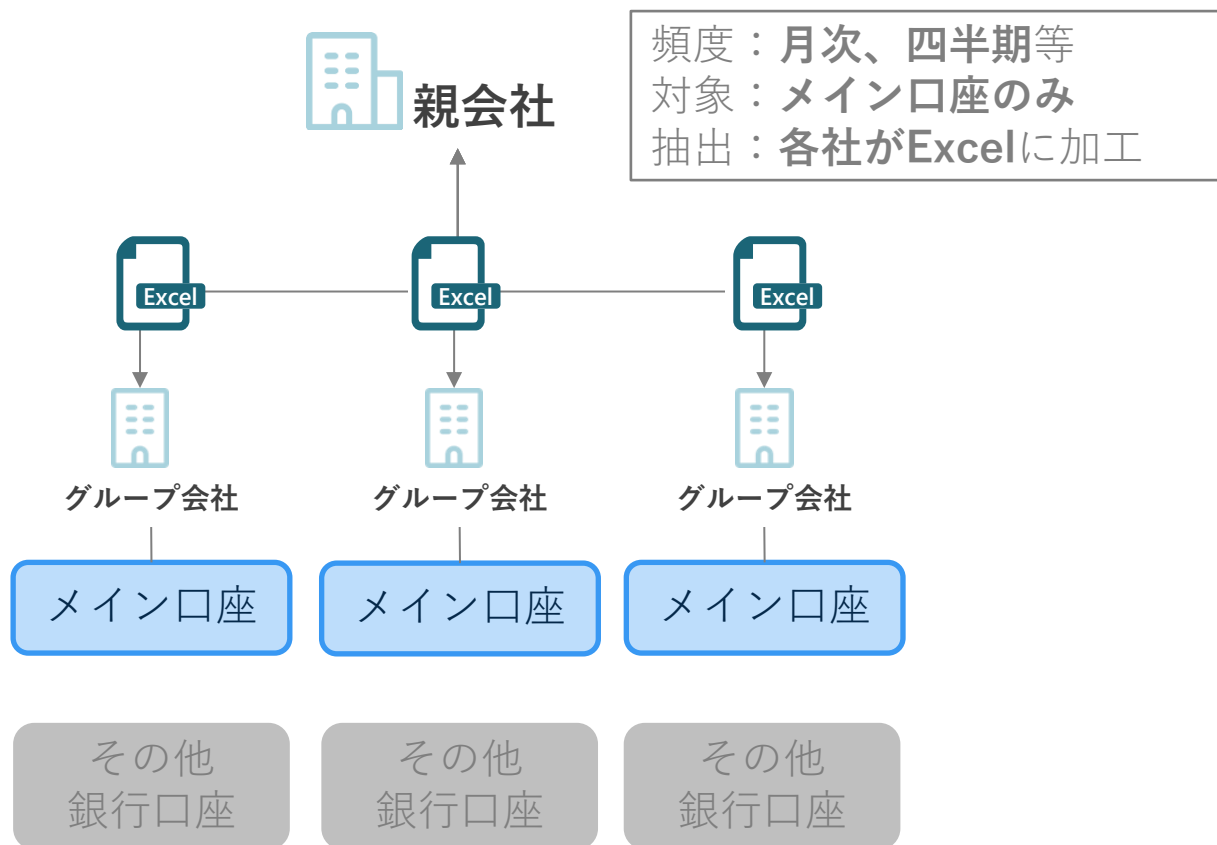
①日繰り・月繰り業務 | ConSeek TM 導入後の業務内容の変革

現行の業務を自動化/省力化することで、日々の業務負荷を圧縮します。
その上で、**資金戦略の検討・実施に必要な時間を創出**します。



②グループ資金活用 | 非効率な財務管理業務イメージ

手作業依存による非即時・限定的な資金把握が、グループ全体の資金活用と統制を妨げています。



業務上の課題

業務効率

- ◆ グループ全体の資金可視化に対する業務負荷
・グループ会社にて資金状況報告の手動作成

業務高度化

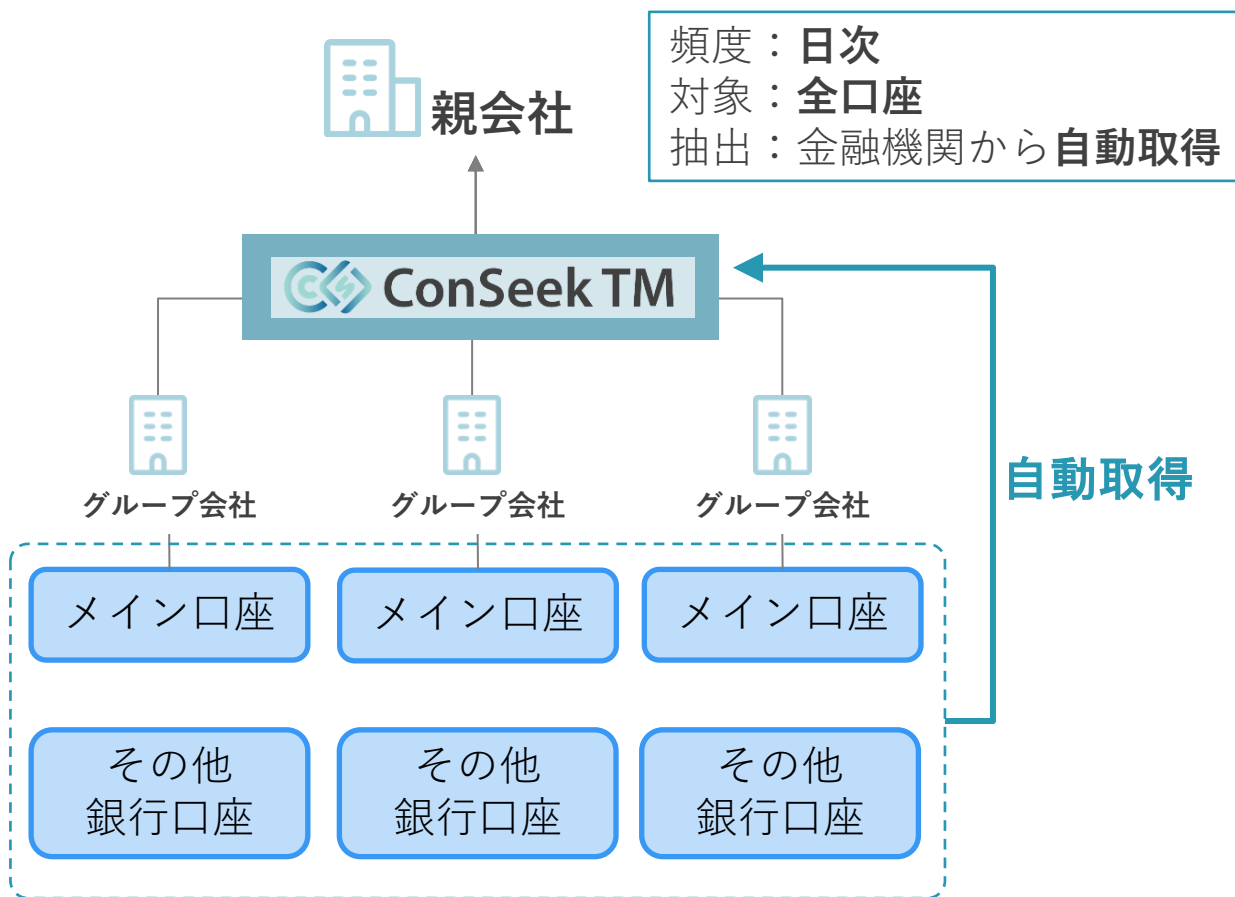
- ◆ 金融機関の可視化対象の制限 / 即時性の不足
・親会社にてグループ会社の報告内容に対して即時性/提供頻度/品質面 の課題があり、資金活用に向けた実施策が打ちづらい

ガバナンス

- ◆ グループ全体で財務業務が未統一
・財務状況の透明性低下や、不正・誤りの見落とし

②グループ資金活用 | ConSeek TM 導入後イメージ

ConSeek TMの導入により、親会社は**日次レベルの粒度でグループ全体の資金状況**を把握可能
グループ全体の**財務状況に対して親会社による状況把握・資金活用・監視**が可能



導入効果

業務効率

- ◆ 日次でグループ全体の資金状況を自動収集
・会社別の資金状況を銀行から自動で収集

業務高度化

- ◆ 全ての保有口座を可視化し、資金活用の対象へ拡大
・メイン銀行以外の残高を自動取得
- ◆ 段階的な資金活用の推進
・資金可視化からプーリング、支払代行へと段階的に資金活用施策を拡大可能

ガバナンス

- ◆ グループ全体での財務業務の監視・管理体制の強化
・手作業の排除と管理フローの標準化を推進

2-2 為替管理業務に関するDX化

ConSeek TMの為替管理 全体概要

ConSeek TMで為替管理業務を総合的にサポートします。
リスクの可視化から財務戦略策定を支援する様々な機能を提供可能です。



社内為替 DX

- 社内為替予約 Web受付
- 銀行為替予約 自動カバー取引締結
- 複数金融機関からベストレート選択
- 社内為替・銀行為替の組合せ管理

社内為替業務での課題認識

昨今の円安および為替の乱高下頻発により、**事業収益への為替影響**が増しております。その一方で財務管理業務において、為替予約は商品性・用途の違いから独立して扱われたり手作業での管理が継続されているケースが見受けられます。

財務部門での事務負荷

事業部門から社内為替をメール・Excelで受付し、銀行のWebから申し込みを行うケースでは、財務部門での**事務負担・オペレーションリスク**が大きい。

為替収益の効率性

事業ニーズと為替締結タイミングのズレ・1金融機関のみとの取引・会社内での為替リスク全体最適が行えないことなどにより、**為替損益での機会損失**の発生が起こりえます。

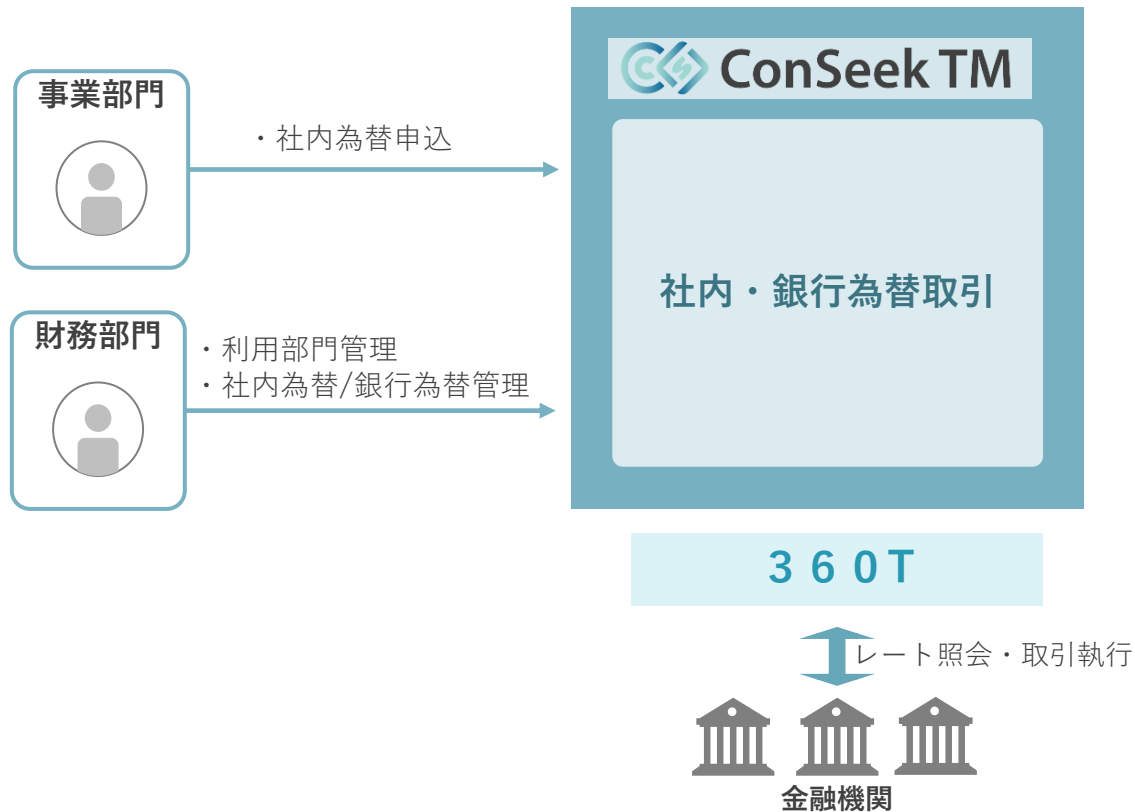
社内為替と銀行為替管理

社内での為替、銀行との実為替取引が独立して管理されることで、**取引内容の認識や社内為替-銀行為替の対応関係把握が困難**となりやすい。

社内為替DX

社内為替・銀行為替 ディーリング業務の省力化・為替損益の追求

ConSeek TMでは社内部門からの社内為替業務の一元管理が可能です。
銀行為替の効率的な取引による為替損益の改善をサポートします。



導入効果

業務効率

- ◆ **社内為替受付をWeb受付で完結**
 - ・承認WFや部門あてのスプレッド管理も自動化
 - ・24/365無人での為替取引締結可能

業務高度化

- ◆ **実勢ベストレートでの自動カバー取引**
 - ・リアルタイムでレート照会と銀行取引締結を実施
 - ・複数金融機関の中から最も有利な先と自動取引締結
- ◆ **為替ヘッジ戦略の実現**
 - ・マリーでのポジション削減、指値レートでの為替予約により柔軟な為替ヘッジを実現

ガバナンス

- ◆ **社内為替・銀行為替 一体管理**
 - ・社内為替と銀行為替をセットで管理することで、管理負担を削減

ともに未来を考え
社会の新たな可能性を
テクノロジーと情熱で切り拓く



・ NS Solutions、NSSOL、NS（ロゴ）、ConSeek、ConSeek（ロゴ）は、日鉄ソリューションズ株式会社の登録商標です。
・ その他本文記載の会社名及び製品名は、それぞれ各社の商標又は登録商標です。

日鉄ソリューションズ株式会社

金融ソリューション事業本部 金融プラットフォーム事業部

原田 花奈 (harada hana)

〒105-6417

東京都港区虎ノ門1丁目17番1号 虎ノ門ヒルズ ビジネスタワー

Tel：(直通) 070-1347-9499

E-mail：harada.hana.nh3@jp.nssol.nipponsteel.com